

入庁してからをふり返って

八女支部 八女県土整備事務所
技師 高口 勇美

福岡県に入庁して、約8か月が経ちました。今回は、その8か月間で私が経験したことや感じたことを書こうと思います。

まず初めに自己紹介から。私は現在、八女県土整備事務所の道路維持課に在籍しており、周りの先輩に後れをとらないよう必死に業務をこなしています。

好きなことはいろんなところに行くこと、映画を見ること、最近はできていませんがバスケをすることです。

そんな私が八女県土整備事務所に配属されて、まず初めに任された仕事は区画線工除草工などの道路維持工事でした。先輩方ならすぐ片づけてしまうであろう除草の工事1つを終わらせるにも多くの時間を費やしてしまいました。

しかし、数をこなすにつれて工事を発注するところから完成するまでのおおよその業務の流れがわかるようになり、嬉しかったのを覚えています。

簡易的な工事を経験し、業務の流れをつかんだことで、次は舗装工事の発注に取り掛かりました。

ところが、何から手を付けていいのかわからず歩掛の使い方や見方、積算根拠や考え方など課題が山積みでした。そのため、毎日のように悩み先輩に聞き、手を止めてしまっていました。

私は、この8か月を通して多くのことを学ぶことができました。

1つ目は、やることの優先順位付けが大事だということです。業者さんとの協議や立会、住民対応などやらなければならないことが多くあります。その中で、何が最優先事項なのか、何を後回しにできるかなどを自分なりにしっかり考えスケジュールを立てることが重要だと学びました。

2つ目は、何事も時間との勝負ということです。工事ややらなければならないことには工期、締め切りといった時間の制限があります。その中で終わらせるためには何事も先に先にと先手を打っておくことが大切だとわかりました。

これらの学んだことを踏まえて、今後の目標は

- ・優先順位やスケジュール管理に気を配り、きちんと業務を行う
- ・失敗をしてもごまかさず、教訓とし次につなげる

- ・わからないところはまず自分で考えて悩んでから先輩に聞く
- ・同じ失敗を繰り返さない

これらの目標を掲げ、日々の業務に取り組み上司や先輩の期待に応えられるよう、今以上に努力し知識を深めていきたいと思います。